

栗の木

高松市立 栗林小学校

13年7月2日

34号



家族の一員として

校長 多田 洋一

家族の中で核分裂化が進む、という記事を読みました。家族構成は、かつては大家族であり、やがて核家族になりました。そして、今その核家族の中で、不思議な現象が起こっているというのです。

夕食も親の仕事や子どもの塾等で個食。TVも個人持ちで、個室になり、自分だけの部屋で個室。どこに家族のコミュニケーションの場があるのでしょうか。確かに、かつては、個室もなくTVも一台、全員集合で食卓を囲み、チャンネル争いしながらも、わいわいがやがやが普通であった。そこには意識しなくても、コミュニケーションの場があった。今の子ども達が、すぐ暴力で反抗するのは、家族の中に対話がなくなっているのも、要因であるといっている人もいます。

親が子供に与えるのは、金ではなく日常の会話ではないでしょうか。子ども達にとつては、楽しい夏休みがもう少しでやってきます。児童文学の岸武雄先生は、子どもの重要な仕事について、次のように述べています。

分担してする。お手伝いの仕事。自分の分担ではないが、できるだけ母親の仕事を手伝う。

先生は、自分の仕事ができることとは「しつけ」と同じであるといっています。しかし、一方「自分の仕事」だけをやらせていてはいけません。家族の多くの仕事は、各自に分割できない仲間仕事が多いからといっています。例えば、家族みんなで食べた食事の後片づけ等は「ななま」の仕事の一つであるといっています。

先生は最後に、「自分の仕事」に よつてしやんとした姿勢を育てると同時に、「分担の仕事」によって、小さいうちから「家族の一員」としての社会的意識をつちかうことは本当に大事であると強調しています。

後少しで夏休みになります。この夏休みは、子ども達の生活の中にできるだけ家族とのコミュニケーションの場があり、また、子どもの手伝いが増えることを望んでいます。子ども達がおうちの手伝いを積極的にしたときには、どうか、感謝の言葉がけをお願いいたします。特にお父さん方の協力を期待しています。



歓声・水しぶき

プールの開き

子ども達が楽しみに待っていたプールの開きが、一日に行われました。朝からあじさいの曇り空で水温が低く危ぶまれましたが、時間を繰り下げて四校時から始めました。二・四年生が入る頃には水温も上がり、プールいっぱいになり広がった子ども達の顔は満足そうでした。五校時は一・六年生が、六校時は三・五年生がそれぞれ水の感触を肌いっぱい感じて、これからの水泳学習を楽しみにしているようでした。

今、水に慣れる水遊びからクロールや平泳ぎなどそれぞれの日当てをもつて頑張っています。七月二日から七日までの一週間で学年毎のクラスマッチを予定しており、一人一人が練習の成果を發揮して欲しいと願っています。



6/5(火) 校外学習
6年生が、香川県歴史博物館を見学した。社会科の歴史や香川県の歴史を学んだ。穴住の式居興など、古く変りな味。

6月 月間トピックス

6月1日(金)～6月30日(土) 読書強調月間
本年度も6月読書週間を設けました。おはなし会、読書会、読書発表会など、多くの読書活動が行われました。是非多くのお子さんに読書の楽しさを味わってほしいと思います。

6/6(水) 学級旗紹介
「未来に向かい協力しあう」を目標として、各学級の学級旗が紹介されました。工夫がなされた旗が展示されました。

6/27(水) 音楽集会
2年生約170名の「栗木」が、ミニモニの前で演奏されました。全校生が行われた音楽集会は、6月16日(土)に行われ、大きな歓声が体育館に響きました。

7月の行事予定

- 2日(月) 諸費引き落とし日
ベルマーク・牛乳パック・アルミ缶回収日(～7日)
- 6日(金) 登校班班長会
- 7日(土) ジャズコンサート
P役員会
- 11日(水) 短縮授業開始
5年大川村宿泊学習(～12日)
- 14日(土) 休業日
- 15日(日) 家庭の日
- 16日(月) 学校保健委員会
- 17日(火) 給食終了
親の会
- 18日(水) 期末懇談会
- 19日(木) 終業式
- 20日(金) 海の日
- 21日(土) 夏季休業日(～8月31日)
- 24日(火) 市小学校水泳記録会

